10/13-15 取材のお願い

第2回 INNOVATION EXPO
国際物流総合展 Logis-Tech Tokyo 2021

News Release

2021 年 10 月 5 日

報道関係各位

国際物流総合展事務局

物流･ロジスティクスの最新情報に触れる、年に一度の総合展　開催！

国際物流総合展 2021
第 2 回 INNOVATION EXPO

＜10 月 13 日(水)～15 日(金)　東京ビッグサイト 青海展示棟 A･B ホール＞

①「ロジスティクスイノベーションフォーラム」を開催
②「バーチャル物流展」で距離や時間に捉われない商談機会を！

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会と一般社団法人日本能率協会、他関連 5 団体は、2021 年 10 月 13 日（水）～15 日（金）の 3 日間、『国際物流総合展 2021 第 2 回 INNOVATION EXPO』を東京ビッグサイト 青海展示棟にて、出展規模 **249 社／686 ブース(10/4 現在)**で開催します。

本展は、1994 年以来、2 年に 1 度、開催されてきた「国際物流総合展」の関連企画です。来場者・出展者からの「最新の物流業界の製品情報を毎年知りたい！」「自社の新商品の情報を毎年発信したい！」といった多数のお声から、2020 年 2 月に第 1 回目を開催、3 日間で 2 万名以上の方々がご来場し大きな反響を頂戴しました。第 2 回を迎える本展では、バーチャル物流展を併催し、深刻化・複雑化する物流・ロジスティクスの課題解決を支援いたします。

なお、本展示会では、3 密を避けるためにも新たな運営のガイドラインを設けるとともに、出展者、来場（対象）者に対してオンラインを活用した新たな商談機会「バーチャル物流展」も 10 月 1 日から 11 月末まで提供して参ります。

本展の「見どころ」と出展製品・サービスをピックアップしてご紹介いたしますので、ぜひ、積極的な取材をお願いいたします。

＜本展の見どころ＞

①　「ロジスティクスイノベーションフォーラム」を開催

本展の同時開催カンファレンスとして、特に産業界の関心が高いテーマを取り上げ、ロジスティクス・物流が抱える課題・目指すべき将来のビジョンや、効率化・高度化を実現するソリューション、先進的な取組事例などを広く情報発信する「ロジスティクスイノベーションフォーラム」を開催します。

本フォーラムでは、会期 3 日間のなかで、「ホワイト物流」「リスクマネジメント」「物流 DX」といった産業界の関心が高いキーワードのもと、先進企業から最新動向や導入事例が紹介されます。

聴講は全て無料（事前登録制／先着順）、各講演の定員は２００名となっています。

【プログラム詳細・事前登録 URL】
https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ie/visit/lecture.html

②　「バーチャル物流展」で距離や時間に捉われない商談機会を！

会場から遠方のため展示会に来場できない方や、昨今の新型コロナウイルス感染症への懸念から出張や外出が規制されている方、また来場はしたものの十分に時間を取れなかった方なども、会期中・会期後に出展者との情報・ビジネス交流ができるオンライン展示会システムを稼働します。

リアル展会期前の 10 月 1 日（金）から 11 月末までの期間、Web 上で出展者の出展製品・サービス情報の閲覧や資料ダウンロード、関心のある出展者への問い合わせが可能です。リアル展で開催された出展者プレゼンテーションセミナー、ロジスティクスイノベーションフォーラムの動画も配信予定です。

リアル展示会×オンライン展示会の「ハイブリッド展示会」で、出展者・来場者の情報・ビジネス交流を支援します。

「バーチャル物流展」URL:　https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ie/virtual/
（右の QR コードからもご利用いただけます。）

＜注目の出展製品・サービス（一部抜粋・出展者名五十音順）＞

入荷／出荷システム　akaInspection

「AI/ML を活用した製品検証プロセス向けの最適化ソリューション」ほか

FPT ジャパンホールディングス（ブース No.B-214)では、20 年間以上にわたる物流業界のシステム開発の経験をベースに、AI、IoT、ビッグデータなどの最先端テクノロジーを活用して、製品検証プロセスの最適化、運転者保護等、物流現場の業務効率化に支援する多数のソリューションを紹介する。さらには、データプラットフォーム構築・レガシートランスフォーメーション・倉庫業務最適化・需要予測などの最先端技術のコンサルから開発・運用までのサービスもエンド・ツー・エンドも紹介する。

離散事象解析３D シミュレーションソフト「FlexSim」

「ロボティクスで創る　物流のニューノーマル」

ゼネテック(ブース No.B-101)は、製造工場・物流倉庫などを始めとする、人・モノがかかわる領域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を実現し生産性向上をもたらす、離散事象解析３D シミュレーションソフト「FlexSim（フレックスシム）」をメインに、ロボットオフラインティーチングシステム「Robotmaster」、作業分析/業務最適化ソフトウェア「OTRS」をご紹介する。またブース内では各製品のデモンストレーションや導入事例などもご紹介する。

8 マルチピッキングカート「PKGM-4800」

「ピッキングと同時に数量検品を行う

計量器内蔵ピッキングカート」

寺岡精工(ブース No. A-807)は、物流倉庫で最も手間のかかる、ピースピッキング作業に最適な計量器内蔵カートを展示する。本機器は、出荷指示書などの帳票類が不要で、ラベル発行を最低限に抑えた省コストのオペレーションを可能にする。計量器付きながら軽量・コンパクトな本体は、操舵性にも優れ、効率化・省力化・ミス防止を実現するほか、最大 8 オーダー同時作業が可能で、少量多品種を扱うネット通販事業や軽量部品を扱うパーツセンターなど、様々な現場で作業効率化・省人化を図る。

重量物用 紙緩衝材自動製造機「X-Pad＋」

「物流業界の"脱プラ・リサイクル"に」

パックウェル(ブース No.A-608)は、「脱プラスチック」「リサイクル」をキーワードとする製品群を中心に展示する。「脱プラスチック」の観点から当社が注目したのはガムテープ、紙緩衝材などの「紙」を原料とした製品。「リサイクル」の観点からは薄膜のエアー緩衝材では珍しい 50%リサイクル PE を使用したフィルムをピックアップする。また、それらを生産性を落とすことなく導入できる専用機械も一緒に展示する。

段差もスロープにも対応できる運搬ロボット

「DANDY AUTO-PILOT」

HANAOKA

花岡車輌株式会社

※会期初公開のため製品写真はありません。

「自動運搬ロボットの量産モデルを初公開」

花岡車輌(ブース No.B-701)は、段差もスロープも走行できる自動運搬ロボット「ダンディオートパイロット」の量産モデルを初公開する。最大の特徴として自動搬送ロボットの弱点だったと言える、「段差」と「スロープ」にも対応したため、綺麗な路面以外の場所にも適している。また、本体に搭載されているタッチパネルで、自由な経路設定も可能。今回ブースでは段差やスロープをコース上に設置しており、実際にタッチパネルで実機が動かすことができる。

従量課金で使える倉庫サービス「WareX」

「物流業務を様々なコンテンツで支えます」

三菱商事(ブース No.A-401)のブースでは、設計・導入から運用・保守までオールインワンの月額制倉庫ロボットサービス「Roboware」や、地図から倉庫を検索して従量課金で使える倉庫サービス「WareX」、デジタル輸配送プラットフォーム「enTra」など、様々な製品・サービスを紹介する。最新技術やデジタルを活用し顧客の物流業務の効率化をすすめる。
今回、グループ会社からは、「三菱商事ロジスティクス」「三菱商事都市開発」も出展している。

出展企業／製品・サービスは公式ホームページの「Web ガイド(出展者検索)」で公開しています。
https://www.logistech-online.com/webguide/

＜展示会概要（2021 年 10 月 4 日現在）＞

■名　　称　：　国際物流総合展 2021 第 2 回 INNOVATION EXPO
■会　　期　：　2021 年 10 月 13 日（水）～ 10 月 15 日（金）　10：00～17：00
■会　　場　：　東京ビッグサイト 青海展示棟 A・B ホール
■主　　催　：　一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本産業車両協会
一般社団法人日本パレット協会、一般社団法人日本運搬車両機器協会
一般社団法人日本物流システム機器協会、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
一般社団法人日本能率協会
■展 示 規 模　：　249 社／686 ブース（共同出展者を含む）
■出 展 製 品　：　保管機器システム、仕分けシステム、ピッキングシステム、搬送システム、運搬車両
パレット・コンテナ、サードパーティロジスティクス、情報機器・ソフトウェア
物流施設開発・投資、保管・輸送サービス、物流機器部品、包装システム
物流業務支援製品・サービス、トラック、企業誘致・空港港湾利用促進
エンジニアリング・コンサルティング、出版・団体、ロジスティクス危機管理支援
■入場登録者数　：　20,000 名＜予定＞
■入 場 登 録 料　：　3,000 円（税込）。ただし、本展 HP からの事前登録者、招待状持参の方は無料。

取材のご案内

ご取材にあたっては、事前のプレス登録をお願いします。

・ご登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web媒体などの取材・編集に関わる方が対象です。

※報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております。

▼プレス登録方法

・公式サイト内の「展示会取材のご案内」にお進みいただき、
取材お申込みフォーム(https://www.jma.or.jp/press/index.html)からご登録ください。

▼プレス受付

・取材日当日は、ご登録の際の返信メールのプリントアウトと、お名刺 2 枚をご用意の上、青海展示棟 A ホール「登録所（PRESS)」にお越しください。「プレスバッチ」を発行いたします。

[取材に関するお問い合わせ先]
一般社団法人日本能率協会　広報室　担当：綿貫
TEL:03-3434-8620 E-mail:jmapr@jma.or.jp

[展示会に関するお問い合せ先]　国際物流総合展事務局
一般社団法人日本能率協会
産業振興センター 担当：田中
TEL:03-3434-3453 E-mail:logis-tech@jma.or.jp
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JILS総合研究所 担当：松井/阪本
TEL:03-3436-3191 E-mail:logis-tech@logistics.or.jp
〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1
スズエベイディアム3階